

『ワコール』×『あすけん』で新たなサービス実現に向けた取り組みを開始  
～経済産業省「令和5年度補正 PHR 社会実装加速化事業」実証事業者間マッチングが成立～

2024年8月1日  
株式会社ワコールホールディングス

株式会社ワコール（本社：京都市、代表取締役社長執行役員：川西 啓介、以下ワコール）は、“自然と健康になれる社会”を実現する PHR として、経済産業省が実施する「令和5年度補正 PHR 社会実装加速化事業（情報連携基盤を介した PHR ユースケースの創出に向けた課題・論点整理等調査実証事業）」に実証事業者として採択されております。このたび、PHR 事業者として採択された AI 食事管理アプリ『あすけん』の開発・運営を行う株式会社 asken（東京都新宿区、代表取締役社長：中島 洋、以下 asken）との実証事業者間マッチングが成立しましたので、お知らせいたします。『ワコール』×『あすけん』で新たなサービス実現に向けたユースケースの創出を目指して、ともに取り組んでまいります。



あすけん

■『ワコール』×『あすけん』によるユースケース創出について

今回、両社で取り組むユースケースの名称は「SCANBE 3D ボディスキャンから始まるヘルスケア体験」に決定しました。これは、ワコールの3D計測サービス[SCANBE（スキャンビー）]に、AI食事管理アプリ『あすけん』でこれまで蓄積されたさまざまな PHR データを掛け合わせることで、利用者のニーズに合ったソリューションを提供するサービスの実現を目指すものです。なお[SCANBE]において外部の PHR データを連携し、サービスの実現に向けた取り組みを行うことは初めてとなります。ユースケース詳細は、2024年10月頃を目途に公表される予定です。

■AI 食事管理アプリ『あすけん』について

『あすけん』は、食事画像やバーコードを読み取るだけで、食べた食事のカロリーや栄養素が表示され、ご自身に合った目標摂取エネルギーや各種栄養素に対する過不足が一目でわかる食事管理アプリです。管理栄養士が監修した食事内容に対するフィードバックや食生活のアドバイスを提供し、これによりユーザーの皆さまがご自身の食事を振り返り、次の食事で何を食えばよいか分かる「食事の選択力」を高めるためのサポートをいたします。

『あすけん』はテクノロジーの力ですべての人の「専属栄養士」となり、あらゆるライフステージにおける健康的な食生活の実現を目指します。

- ・ダウンロード数&売上3年連続 国内 No.1\*1
- ・会員数 1000万人\*2以上
- ・メニュー数は15万件以上
- ・カロリーと各種栄養素14項目\*3の過不足をグラフ表示
- ・AIで自動表示されるアドバイスパターンは20万以上

食事管理アプリ『あすけん』サイト：<https://www.asken.jp>



\*1：日本国内 App Storeと Google Play 合算の「ヘルスケア（健康）/フィットネス」カテゴリにおける、2021 年～2023 年のダウンロード数および収益（2024 年 1 月、data.ai 調べ）

\*2：2024 年 3 月時点の累計会員数

\*3：あすけんダイエット基本コースの場合。食事アドバイスコースによって表示される種類は異なります。

### （ご参考）株式会社 asken について

asken は、栄養学の知見と AI をかけあわせ「ひとびとの明日を今日より健康にする」ことをミッションに、下記の事業を展開しています。

- ・国内個人向けサービス:AI 食事管理アプリ『あすけん』の開発・運営
- ・医療機関向けサービス:病院での栄養指導の一助として『あすけん』の食事記録と管理者向けシステムの提供
- ・法人向けサービス:従業員の食生活改善、市民の健康増進などを目的とした『あすけん』の団体向け利用
- ・海外個人向けサービス:北米でのスマホアプリ『Asken Diet』の開発・運営
- ・食事療法を補助する治療用アプリ(医療機器プログラム)の開発

コーポレートサイト：<https://www.asken.inc>

### ■ワコールの 3D 計測サービス [SCANBE (スキャンビー)] について

「わたしを知って、わたしになる。」をコンセプトとして、3D 計測をはじめとしたサービスを通じて“自分らしさの実現”をサポート。3D ボディスキャナー\*1を用いた 3 秒のセルフ計測により、自分のからだを 360 度見られる 3D 映像や、ブラジャーをはじめとしたインナーウェアのサイズ、全身 18 か所の採寸データ、体型特徴を無料で知ることができます。ワコール公式アプリ [WACOAL CARNET (ワコールカルネ)] と連動することで、自身のスマートフォンでも計測データを見ることができ、過去の計測データとの比較も可能です\*2。

2019 年 5 月より開始している 3D 計測サービスは [SCANBE] 店舗含め全国 27 店舗で実施しており、2024 年 6 月末時点で延べ約 25 万人に体験いただいています。キッズやジュニア、マタニティ（妊娠中・産後 1 年以内）モードにも対応しています\*3。2023 年 10 月には、3D 計測結果から 10 分でからだに合ったブラジャーのタイプがわかる [わたしに合うブラ診断] を、2024 年 3 月にはセルフで AI による骨格診断が受けられる [SCANBE] 初の有料サービス [わたしを知る骨格診断] を提供開始しています。

\*1：[SCANBE] は、株式会社 VRC（本社：東京都八王子市、代表取締役社長：謝英弟）が開発した 3D ボディスキャナーを用いてサービス提供を行っています。

\*2：アプリサービスをご利用いただくには、[WACOAL CARNET] のダウンロード、WACOAL MEMBERS への会員登録が必要です。3D 計測データは過去 3 回分の保存が可能です。4 回目以降は計測日が古いものより閲覧ができなくなります。

\*3：妊娠中、または身長 130cm 以下の場合、正確な計測ができない可能性があります。



3D 計測サービス [SCANBE (スキャンビー)]

## ■経済産業省「令和5年度補正 PHR 社会実装加速化事業（情報連携基盤を介した PHR ユースケースの創出に向けた課題・論点整理等調査実証事業）」について

近年、民間事業者によって、健康診断結果をはじめとする、体重、血圧、血糖値等の情報やウェアラブルデバイスやセンサー機器等で取得される食事、運動、睡眠等の健康医療情報、いわゆる PHR (Personal Health Record) を用いた多種多様なサービスが提供されています。日本が少子高齢化・人口減少の課題に直面する中で PHR を活用した予防・健康づくりの重要性は高く、健康寿命の延伸や未病対策の観点でも、新たな産業創出や既存の商品・サービスの質の向上が期待されています。

政府全体の動きとしても、内閣総理大臣をトップとする医療 DX 推進本部が 2022 年 10 月に設置され、PHR の利活用を含む医療 DX 推進に向けた議論が開始され、関係省庁の連携の下で医療 DX 実現に向けた施策が着実に実践されているほか、2023 年 7 月には業種横断的な事業者団体である PHR サービス事業協会が設立され、政府のみならず民間でも PHR 利活用の機運が高まっています。

こうした中で、経済産業省として更なる PHR の社会実装加速を図る事業、「令和5年度補正 PHR 社会実装加速化事業（情報連携基盤を介した PHR ユースケースの創出に向けた課題・論点整理等調査実証事業）」を推進し、本実証事業を通じて得られた成果を 2025 年大阪・関西万博（以下、万博）の場で国民向けの体験として提供し、PHR に対する国民の関心を喚起させるとともに、実際の PHR サービス・商品の社会実装に向けた課題や論点の整理を行います。

そのほか、事業概要やスケジュール等は EXPO-PHR 広報事務局が発表したプレスリリース（<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000002.000140639.html>）および公募サイト（<https://phr-expo-data-utilization.meti.go.jp>）をご確認ください。

（ご参考）

2024 年 05 月 20 日 リリース

経済産業省「令和5年度補正 PHR 社会実装加速化事業」の 実証事業者として株式会社ワコールが採択されました

[https://www.wacoalholdings.jp/news/files/news240520\\_3.pdf](https://www.wacoalholdings.jp/news/files/news240520_3.pdf)

### 【お問い合わせ先】

株式会社ワコールホールディングス コーポレートコミュニケーション部（担当：小松原、谷）

TEL：075-682-1028 FAX：075-682-1138